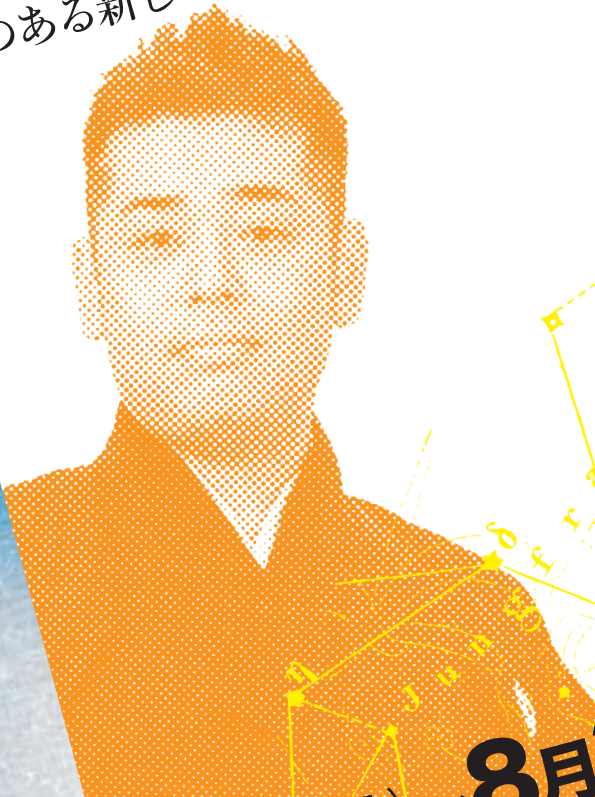


利根英法記念邦楽コンクール

大いなる才能を期待されながら夭折した利根英法。
その邦楽に対する熱い遺志を受け継ぎ、
品格のある新しい感性を秘めた人材を発掘します。



第4回アンサンブル

(箏か地唄三絃を含む)

【募集期間】

2017年8月1日(火)～8月31日(木)

【コンクール本選】

2018年1月21日(日)

東京文化会館小ホール

主催：一般社団法人利根英法基金

後援：公益社団法人日本三曲協会

公益財団法人日本伝統文化振興財団
NPO全国邦楽器商工業組合連合会 / 東京邦楽器商工業協同組合

制作協力：邦楽ジャーナル

マネジメント：日本コンサート協会

利根英法記念邦楽コンクール

【第4回】アンサンブル(箏か地唄三絃を含む)

(コンクールホームページの募集要項を必ずご確認ください)

募集要項は
ホームページで
4月中旬公開予定

参加条件

◆参加者の年齢

《中学生までの部》本選出場時に中学校在学以下の年齢
《一般の部》40歳未満(出場者全員)

◆演奏曲と編成

- ・明治42年以降(宮城道雄「水の変態」以降)に作られた曲で、自作曲やアレンジものも可とします。但し、アドリブ中心の曲は不可とします。
- ・箏(13、17、20、25、30絃)、または地唄箏曲で用いる三絃を必ず含み、2~10パートで、10人以内。但し、指揮者がいる場合は、指揮者も含めて10人以内とします。

- ・独奏曲を複数で弾くのは不可。例) 1箏:2名、2箏:2名、十七絃:1名などは可。
- ・電子楽器、ピアノ、和太鼓は不可。
- ・演奏時間は一般の部7分、中学生までの部5分以内とします。
- ・客席から登場する、など舞台外でのパフォーマンスは認めません。

◆参加者と演奏曲の変更について

- ・予選と本選は同じメンバーであること。
- ・演奏者はすべて審査対象となるため、助演は認められません。
- ・申し込み後の曲目変更、演奏箇所の変更は一切お断りいたします。

応募について

◆応募期間:2017年8月1日(火)~2017年8月31日(木)必着

◆応募書類

- 1、応募用紙
ホームページより応募用紙をダウンロード。
- 2、本人確認書類(写し)と顔写真(演奏者全員分)
本人確認書類は学生証、運転免許証、パスポートなど。
- 3、音源
CD-Rで中学生までの部:5分以内/一般の部:7分以内。
- 4、楽譜
楽譜に演奏箇所を明示。公刊譜はコピー譜不可。
- 5、応募料の振込明細書(写し)
中学生までの部:無料
一般の部:出場者1名につき5,000円

※ご応募いただいた音源CD、楽譜、その他資料は返却致しません。
※予選通過者は応募曲の著作権者への使用許諾手続きが必要になります。

◆応募料振込先

ゆうちょ銀行 四三八店(ヨソサンハチ店) 普通 2923405
名義:「英法コンクール振興会(ヒデノリコンクールシンコウカイ)」
※振込手数料はご負担下さい。

◆応募書類送付先

「利根英法記念邦楽コンクール事務局」
〒157-0041 東京都世田谷区給田3-11-8 日本コンサート協会内
Tel: 03-3300-1632 (平日10:00-18:00)

審査と表彰について

◆予選審査

2017年9月上旬、音源による予選審査を行い、本選出場者を決定(両部門合せて25組まで)。予選審査の結果は応募申請者宛に通知し、本選出場者は当ホームページでも公開します。

◆本選審査

- ・本選日:2018年1月21日(日)
- ・会場:東京文化会館小ホール(東京都台東区上野公園5-45)
- ・演奏時間:一般の部7分/中学生までの部5分
- ・本選審査の出場順については、主催者が決定します。
- ・使用する楽器は各自用意してください。

◆本選審査員(五十音順/敬称略)

大嶽和久 菊地梯子 木村玲子 苫米地英一 野村祐子
福永千恵子 水野利彦 三橋貴風 宮下秀冽 吉村七重

◆表彰

- ・中学生までの部:
最優秀賞 賞状/楯 1組
優秀賞 賞状/楯 1組
奨励賞 賞状/楯 3組
- ・一般の部:
最優秀賞 賞状/賞金50万円 1組
優秀賞 賞状/賞金20万円 1組
奨励賞 賞状/賞金10万円 3組

お問い合わせ先

利根英法記念邦楽コンクール事務局

〒157-0041 東京都世田谷区給田3-11-8 日本コンサート協会内
Tel: 03-3300-1632 (平日10:00-18:00)
メール: houcon@outlook.com
ホームページ: <http://houcon.tone-hidenori.com>

演奏会派遣(主催:一般社団法人利根英法基金)
最優秀賞(もしくは入賞)者には、基金の活動に賛同頂いた団体の演奏会やイベントでの演奏機会を提供します。尚、派遣に係る出演料、交通費や楽器運搬費、滞在費については基金が負担致します。